

資料編

I 教育委員会施設の概要

1 学校施設

区分 学校名	所 在 地	電 話 番 号	開 校 年 月 日	学 級 (特 別 支 援 学 級 数)	児 童 (特 別 支 援 学 級 数)	校 地 面 積	校
							舎
1 多摩第一小	関戸3-2-23	375-7020	明45. 5. 8	19	610	15, 630	7, 159
2 多摩第二小	和田75	375-7051	昭38. 4. 1	20(7)	415(50)	18, 416	6, 570
3 多摩第三小	乞田712	375-7036	昭40. 4. 1	14	393	12, 308	3, 701
4 連光寺小	連光寺3-64-1	373-1920	昭49. 4. 1	12	351	17, 059	4, 237
5 北諏訪小	諏訪1-60-1	373-2531	昭50. 4. 1	16	450	27, 981	4, 887
6 東寺方小	東寺方100	371-4151	昭51. 4. 1	23(5)	561(35)	24, 040	5, 497
7 南鶴牧小	鶴牧5-43	372-1860	昭57. 4. 1	24(6)	573(43)	24, 306	4, 719
8 聖ヶ丘小	聖ヶ丘3-66	374-0647	昭59. 4. 1	12	262	28, 482	4, 983
9 西落合小	落合5-6	374-0574	昭59. 4. 1	13	357	25, 203	4, 119
10 大松台小	鶴牧6-4	337-4010	平元. 4. 1	12	338	26, 845	5, 147
11 諏訪小	諏訪5-13	371-4533	平 6. 4. 1	16(3)	319(18)	22, 472	5, 257
12 永山小	永山2-8-1	371-4171	平 8. 4. 1	18(6)	374(43)	22, 530	5, 605
13 瓜生小	永山5-13	374-0854	平 8. 4. 1	6	175	22, 017	4, 859
14 東落合小	落合3-24	376-6214	平11. 4. 1	15(3)	329(23)	19, 812	5, 560
15 貝取小	貝取3-9	376-0234	平23. 4. 1	11(5)	214(37)	27, 327	4, 716
16 豊ヶ丘小	豊ヶ丘2-4-1	371-3341	平23. 4. 1	7	175	30, 285	4, 406
17 愛和小	愛宕1-54	374-9881	平26. 4. 1	12	291	23, 983	4, 467
計				250(35)	6, 187(249)	388, 696	85, 889

※表の数値は、「令和8年度学校基本調査（5月1日現在値）」及び「令和8年度公立学校施設台帳（5月1日現在値）」による。（ ）は内数

施 設 面 積 (㎡)				普通 教室 (通級学級含む)	特 別 教 室										保 健 室	ラ ン チ ー ム	プ ー ル 大	プ ー ル 小
体 育 館	プ ール	そ の 他	計		理 科 科 室	生 活 科 室	音 楽 室	図 画 工 作 室	家 庭 語 室	外 国 語 室	図 書 室	特 別 活 動 室	多 目 的 ホ ール	教 育 相 談 室				
1,220	184	128	8,691	19	1	1	1	2	2	1	1	6	1	1	2	2	1	
692	60	72	7,394	19	1	1	2	1	1		1	6	1	0	1		1	1
714	61	173	4,649	14	1		1	1	1		1	3			1	0	1	1
699	61	124	5,121	12	1	1	2	1	1	1	1	7		1	1		1	1
699	71	87	5,744	16	1	1	2	1	1		1	10		1	1		1	1
699	57	128	6,381	21	1		2	1	1		1	5		1	1	1	1	1
697	87	85	5,588	23	1		2	1	1		1	7			1		1	1
697	77	109	5,866	12	1	1	2	2	1		1	11		1	1		1	1
697	77	69	4,962	13	1		2	1	1		1	7		1	1		1	1
697	77	86	6,007	12	1		2	1	1		1	5	1	1	1		1	1
700	83	66	6,106	16	1	1	1	1	1		1	9	1	1	1		1	1
700	66	107	6,478	19	1		2	1	1		2	7	1		2	1	1	1
696	85	90	5,730	6	1		2	1	1		1	13	1		2	1	1	1
699	58	67	6,384	16	1	1	2	1	1		1	7	1	1	2	1	1	1
696	57	87	5,556	12	1		1	1	1		1	10		1	2		1	1
702	78	89	5,275	7	1		2	1	1		1	9			2		1	1
700	46	84	5,297	12	1	1	1	1	1		1	9		1	2	1	1	1
12,404	1,285	1,651	101,229	249	17	8	29	19	18	2	18	131	7	14	24	7	17	16

※プールの面積は、屋根の付いている部分を指す

学校名 区分	所 在 地	電 話 番 号	開 校 年 月 日	学 級 (特別支援学級) 数	生 徒 (特別支援学級) 数	校 地 面 積
1 多 摩 中	関戸3-19-1	375-7023	昭22. 4. 1	16(5)	400(39)	24, 828
2 東 愛 宕 中	愛宕1-52	374-9781	昭47. 4. 1	10	226	25, 200
3 和 田 中	和田234	371-4531	昭52. 4. 1	15(3)	431(24)	26, 510
4 諏 訪 中	諏訪5-12-1	371-8534	昭53. 4. 1	14(3)	384(17)	25, 976
5 聖ヶ丘中	聖ヶ丘2-17	374-0685	昭59. 4. 1	10(1)	309(6)	31, 707
6 鶴 牧 中	鶴牧6-5-1	337-4020	平元. 4. 1	11	384	28, 667
7 多摩永山中	永山2-7-1	371-3701	平 9. 4. 1	7	232	40, 017
8 落 合 中	落合4-14	372-1861	平12. 4. 1	14(4)	348(26)	28, 300
9 青 陵 中	貝取2-9-1	376-2211	平20. 4. 1	11(5)	249(35)	30, 564
計				108(21)	2, 963(147)	261, 769

※表の数値は、「令和8年度学校基本調査（5月1日現在値）」及び「令和8年度公立学校施設台帳（5月1日現在値）」による。（ ）は内数



多摩永山中学校 校舎

施 設 面 積 (㎡)					普通教室 (通級学級含む)	特 別 教 室										保 健 室	
校 舎	体 育 館	プ ール	そ の 他	計		理 科	音 楽	美 術	技 術	家 庭	視 聴 覚	コ ン ピ ュ ー タ	図 書 室	特 別 活 動 室	多 目 的 ホール		教 育 相 談
6,189	1,581	1,254	80	9,104	20	2	2	1	2	2	1	1	8	1			
4,878	899	54	80	5,911	9	2	1	1	2	2		1	4	1	1		
5,158	900	58	90	6,209	14	2	2	1	2	2		1	5	2			
6,193	901	88	70	7,252	13	2	2	1	2	2	1	1	6	1	2		
5,195	900	82	73	6,250	10	2	2	1	1	2		1	9	1			
5,220	900	82	69	6,271	11	2	2	1	2	2		1	5	1		1	
6,563	899	54	80	7,596	7	2	1	1	2	2		1	15	1	1		
6,269	909	90	70	7,338	13	2	2	1	2	2		2	5	1	1	1	
5,956	902	86	111	7,055	11	2	2	1	2	2		1	13	1			
51,621	8,791	1,848	723	62,986	108	18	16	9	17	18	1	2	10	70	4	10	3



北諏訪小学校 校舎

2 旧学校施設

名称 区分	旧中諏訪 小学校	旧南永山 小学校	旧東永山 小学校	旧西永山 中学校	旧西落合 中学校	旧豊ヶ丘 中学校
所 在 地	諏訪 5丁目1番地	永山 4丁目9番地	永山 3丁目9番地	永山 3丁目12番地	落合 2丁目29番地	豊ヶ丘 4丁目4番地
開校・学校 廃止日	開校 昭52.4.1 廃止 平6.3.31	開校 昭46.4.1 廃止 平8.3.31	開校 昭51.4.1 廃止 平8.3.31	開校 昭55.4.1 廃止 平9.3.31	開校 昭57.4.1 廃止 平12.3.31	開校 昭51.4.1 廃止 平20.3.31
現況施設 使用開始月	旧校庭：(平成29年10月 貸付開始) 旧校舎：平成8年12月	—	令和4年3月	旧校庭：平成24年1月 旧校舎：令和元年10月	平成20年3月	平成29年4月
現況施設	都営住宅及び 諏訪複合教育 施設 旧校庭部分は都 営住宅 旧校舎部分は多 摩市立教育セン ター、諏訪南学童 クラブ、多摩市諏 訪いきいき元気 センター、多摩市 発達支援室、ひま わり教室、東部地 域包括支援セン ター	—	独立行政法人 都市再生機構 (UR)所有	旧校庭部分は 特別養護老人 ホーム 旧校舎部分は 都営住宅、多摩 市西永山福祉 施設	校庭・テニスコ ート市民開放	校庭・テニスコ ート市民開放
敷地面積	20,814㎡	25,108㎡	20,753㎡	22,033㎡	25,774㎡	28,517㎡

名称 区分	旧南豊ヶ丘 小学校	旧北貝取 小学校	旧南落合 小学校	旧竜ヶ峰 小学校	旧西愛宕 小学校	
所 在 地	豊ヶ丘 6丁目4番地	貝取 1丁目26番地1	落合 4丁目11番地	和田 1254番地6	愛宕 4丁目52番地	
開校・学校 廃止日	開校 昭51.4.1 廃止 平23.3.31	開校 昭58.4.1 廃止 平23.3.31	開校 昭54.4.1 廃止 平11.3.31	開校 昭45.4.1 廃止 平21.3.31	開校 昭51.4.1 廃止 平28.3.31	
現況施設 使用開始月	平成27年4月	令和4年4月	平成21年4月	平成24年4月 (平成22年12月 売却)	(平成30年3月 ・平成31年3月 売却)	
現況施設	東京多摩フット ボールセンタ ー・南豊ヶ丘フ ィールド	多摩市立市民活 動・交流センタ ー及び多摩市立 多摩ふるさと資 料館	東京医療学院大 学	帝京大学小学校	都営住宅	
敷地面積	27,924㎡	21,901㎡	23,347㎡	22,952㎡	23,244㎡	

※ 敷地面積については学校当時の値を記載

※ 網掛け列以外の施設は暫定的な活用を図っているもの

3 学校給食施設

名称 区分	学校給食センター南野調理所	学校給食センター永山調理所
所在地	多摩市南野1-2-1	多摩市永山7-1
電話番号	042 (371) 2417	042 (375) 4661
設置	昭和55年 4月 1日	昭和52年 4月 1日
開始	昭和55年 4月14日	昭和52年 4月11日
改修	平成19年 9月 1日 ドライ方式にて運用開始	平成20年 4月 1日 ドライ方式にて運用開始
建物面積	1,737㎡	1,620㎡
敷地面積	4,600㎡	6,873㎡
調理能力	200クラス 6,000食	200クラス 6,000食
主な設備	1.0tボイラー (3基) 蒸気回転釜 (13台) 連続揚物機 (1台) 連続焼物機 (1台) ガススチームコンベクションオープン (2台) フードスライサー (2台) フードカッター (1台) 高速度ミキサー (2台) 真空冷却機 (1台) 消毒保管機 (2台) 包丁まな板消毒保管機 (2台) 昇降式消毒保管機 (12台) カートイン消毒保管機 (8台) コンテナイン昇降式消毒保管機 (17台) 自動食缶洗浄機 (1台) 自動食器洗浄機 (2台) 自動食器浸漬機 (2台) 自動コンテナ洗浄機 (1台) サンプル保存用冷凍庫 (1台) 生ごみ処理機 (1台)	0.8tボイラー (3基) 蒸気回転釜 (13台) 連続揚物機 (1台) 連続焼物機 (1台) ガススチームコンベクションオープン (2台) フードスライサー (2台) フードカッター (1台) 高速度ミキサー (2台) 真空冷却機 (1台) 消毒保管機 (2台) 包丁まな板消毒保管機 (3台) 昇降式消毒保管機 (12台) カートイン消毒保管機 (8台) コンテナイン昇降式消毒保管機 (17台) 自動食缶洗浄機 (1台) 自動食器洗浄機 (2台) 自動食器浸漬機 (2台) 自動コンテナ洗浄機 (1台) サンプル保存用冷凍庫 (1台) 生ごみ処理機 (1台)

4 クラブハウス

市立中学校全校に設置（9箇所）

- ・ 開放時間 午前8時30分～午後9時30分
- ・ 開放期間 1月4日から12月28日まで
- ・ 施設内容 談話室、湯沸室、倉庫、便所

5 校庭夜間照明設備 （3箇所）

名 称	所 在 地	開 放 時 間	使用できる種目
和田中学校校庭夜間照明 【H28年度LED照明化】	多摩市和田234	下校時刻（日没）～ 21時30分	野球・ソフトボール・サッカー等
多摩永山中学校校庭夜間照明 【H29年度LED照明化】	多摩市永山2-7-1	〔ただし学校教育に 支障のない範囲〕	
鶴牧中学校校庭夜間照明 【H30年度LED照明化】	多摩市鶴牧6-5-1		



LED照明灯に改修された鶴牧中学校の校庭夜間照明設備

6 古民家（旧有山家住宅、旧加藤家住宅、旧富澤家住宅）

(1) 旧有山家住宅

市指定有形文化財	昭和63年4月1日
開館	昭和63年4月15日
所在地	多摩市南野2-13 一本杉公園内
延面積	76.93㎡
構造	木造
建築年代	18世紀前半
施設内容	市指定有形文化財として保存、公開している。

旧有山家



(2) 旧加藤家住宅

開館	昭和63年4月15日
所在地	多摩市南野2-13 一本杉公園内
電話	042-338-6883（教育振興課） 042-371-8668（旧加藤家）
延面積	108.86㎡
構造	木造
建築年代	18世紀後半
施設内容	多摩市の建築・民俗資料として保存、公開するとともに、古民家の特色を生かした古民家体験学習、活動の場として開放している。

旧加藤家



かまど

(3) 旧富澤家住宅

開館	平成5年5月3日
所在地	多摩市落合2-35 多摩中央公園内
電話	042-400-0338 (多摩中央公園パークセンター) 042-373-0503 (旧富澤家)
延面積	263.6㎡
構造	木造
建築年代	18世紀中頃～後半
施設内容	多摩市の歴史を語る資料として保存するとともに、古民家の特色を生かした学習、活動の場として家の一部を開放している。令和7年4月より指定管理制度を導入し、TAMA セントラルパーク JV が管理運営を行う。

旧富澤家



7 旧多摩聖蹟記念館

市指定有形文化財 昭和61年6月24日

東京都「特に景観上重要な歴史的建造物等」選定 平成14年11月28日

一般社団法人DOCOMOMO Japan（ドコモモ・ジャパン）「日本におけるモダン・ムーブメントの建築」選定

開 館 昭和62年4月12日

所 在 地 多摩市連光寺5-1-1 都立桜ヶ丘公園内

電 話 042-337-0900（旧多摩聖蹟記念館）

延 面 積 431.58㎡

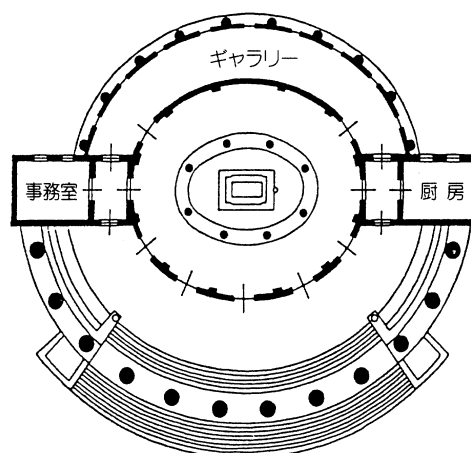
構 造 鉄筋コンクリート造1階建

建設年代 昭和5年6月26日竣工

施設内容 同館は市指定有形文化財であり、保護・保存を図るとともに市民ギャラリーとして、広く一般に開放している。



外 観



平面図

8 多摩ふるさと資料館

開 館	令和4年4月1日
所 在 地	多摩市貝取1-26-1
電 話	042-400-5591（多摩ふるさと資料館）
延 面 積	1,233㎡
開館時間	午前9時～午後4時30分
休 館 日	毎月第2月曜日、年末年始（12月29日～1月3日）
施設内容	展示室5室、多目的室、資料収蔵室 （多摩市立市民活動・交流センターと併設）

多摩ふるさと資料館



展示室3 旧小泉家住宅の一部復元

9 公民館

(1) 永山公民館

開 館 平成9年4月1日
 所 在 地 多摩市永山1-5（永山駅前複合施設「ベルブ永山」内）
 電 話 042-337-6661
 敷地面積 4,705㎡（民間部分含む）
 延床面積 3,761㎡
 構 造 鉄筋コンクリート造
 施設内容

多摩市立永山公民館（ベルブ永山内）							
5 階	室 名	面 積	定員	4 階	室 名	面 積	定員
	ベルブホール	226㎡	198		学 習 室	37㎡	20
	第1音楽室	84㎡	45		集 会 室	112㎡	54
	第2音楽室	22㎡	12		創 作 室	56㎡	18
					視 聴 覚 室	93㎡	48
					和 室	20畳	20
3 階	ギャラリー	100㎡	—		第1保育室	69㎡	20
	サークル活動室	70㎡	32		第2保育室	69㎡	20

(2) 関戸公民館

開 館 平成11年9月23日
 所 在 地 多摩市関戸4-72（ヴィータ・コミュニネ内）
 電 話 042-374-9711
 敷地面積 9,003㎡（民間部分含む）
 延床面積 6,242㎡／6,480㎡（多摩市施設分）
 構 造 鉄筋鉄骨コンクリート造
 施設内容

多摩市立関戸公民館（ヴィータ・コミュニネ内）							
8 階	室 名	面 積	定員	7 階	室 名	面 積	定員
	ヴィータホール	245㎡	250		ス タ ジ オ	83㎡	66
	第1学習室	76㎡	48		創 作 室	78㎡	32
	第2学習室	76㎡	48		保 育 室	55㎡	15
	第3学習室	71㎡	40		ギャラリー	102㎡	—
	和 室 1	16畳	16		ミーティングルーム	51㎡	24
	和 室 2	8畳	8				
	茶 室	49㎡	—				

10 図書館

令和8年3月31日現在

多摩市立中央図書館 電話 042-373-7955	開 館 昭和48年8月22日・平成20年3月22日移転・令和5年7月1日移転 所 在 地 多摩市落合2-35 延 面 積 5,439㎡ 蔵書冊数 449,301冊 施設内容 図書室 閲覧室 活動室 対面朗読室 録音室 書庫
多摩市立東寺方図書館 電話 042-371-2242	開 館 昭和56年6月9日 所 在 地 多摩市東寺方626-7（東寺方児童館、東寺方老人福祉館、東寺方地区市民ホールと併設） 延 面 積 551㎡ 蔵書冊数 36,221冊 施設内容 図書室
多摩市立豊ヶ丘図書館 電話 042-374-6581	開 館 昭和57年5月29日 所 在 地 多摩市豊ヶ丘5-6（豊ヶ丘児童館、豊ヶ丘老人福祉館、豊ヶ丘地区市民ホールと併設） 延 面 積 508㎡ 蔵書冊数 48,264冊 施設内容 図書室 学習室
多摩市立関戸図書館 電話 042-371-1004	開 館 昭和59年8月1日 所 在 地 多摩市関戸1-1-5（「ザ・スクエア」ショッピングセンター2階） 延 面 積 1,045㎡ 蔵書冊数 95,957冊 施設内容 図書室 閲覧室 活動室
多摩市立聖ヶ丘図書館 電話 042-339-7333	開 館 平成7年10月1日 所 在 地 多摩市聖ヶ丘2-21-1（「ひじり館」1階） 延 面 積 842㎡ 蔵書冊数 42,185冊 施設内容 図書室 対面朗読室（兼録音室）
多摩市立永山図書館 電話 042-337-6211	開 館 平成9年4月1日 所 在 地 多摩市永山1-5（永山駅前複合施設「ベルブ永山」3階） 延 面 積 2,039㎡ 蔵書冊数 91,648冊 施設内容 図書室 障がい者サービス室（兼対面朗読室） 録音室
多摩市立唐木田図書館 電話 042-338-0660	開 館 平成23年4月1日 所 在 地 多摩市鶴牧6-14（「からきだ菖蒲館」1階） 延 面 積 577㎡ 蔵書冊数 48,821冊 施設内容 図書室 対面朗読室
行 政 資 料 室 電話 042-338-6888	開 室 平成20年3月31日 所 在 地 多摩市関戸6-12-1（多摩市役所第二庁舎1階） 延 面 積 100㎡ 蔵書冊数 11,461冊

1 1 ハヶ岳少年自然の家

ハヶ岳の雄大な自然の中で心身ともに健全な児童・生徒の育成を図るため昭和55年に施設を開所した。小・中学校の移動教室をはじめ広く市民に利用されている。

開 所	昭和55年5月1日
所 在 地	長野県諏訪郡富士見町立沢字広原1-1205
電 話	0266-66-2036
敷地面積	50,754㎡
延 面 積	4,002㎡
構 造	鉄筋コンクリート造（一部鉄骨）、内外装は木を基調とした造り
収容人数	140人
施設内容	

部 屋	床面積	備 考
宿 泊 室	624㎡	和室 大部屋 4部屋（20人定員） 和室 中部屋 5部屋（8～13人定員） 和室 小部屋 1部屋（4人定員）
食 堂	230㎡	140人が同時に食事ができる。
体 育 室	205㎡	ゲーム、レクリエーション活動ができる。
浴 室	126㎡	男女各1
研 修 室	62㎡	会議や講習会を行うことができる。（音響設備有り）
ホ ー ル	126㎡	話し合い、憩いの場（図書・立体模型・はく製等の展示）
談話コーナー	52㎡	話し合い、憩いの場（図書・ゲーム類）
倉 庫	78㎡	
体 育 館	789㎡	バレーボール（2面）、バスケットボール（1面）バドミントン ほか

キャンプファイアー場 1,000㎡

野 外 炊 飯 場 404㎡ （最大196人で利用可）

- ※交通案内 ○ 公共交通機関利用 中央本線富士見駅下車。又は中央道富士見バス停下車
○ 自家用車利用 中央道小淵沢インターより約20分
中央道諏訪南インターより約20分

館内案内図



Ⅱ 多摩市の概要

1 位置・面積・地形

多摩市は、東経139度27分、北緯35度38分に位置し、北は多摩川を境に府中市、東は稲城市、南は町田市と神奈川県川崎市、西は八王子市と日野市に接している。面積は、21.01km²である。

地形は、いわゆる多摩丘陵の北端部を占める、やや開折された丘陵とこれを刻む小河川沿いに発達する谷底平野等よりなる。本地域周辺の多摩丘陵の高度をみると、南西方面が最も高度が高く、漸次北東方向へ高度を下げていく。町田市西方の八王子市との境界付近の御殿峠付近で、海拔200m前後の高度となり最も高くなっている。市域内では天王森公園付近が海拔160m前後で最も高く、多摩川沿いの低地では約50m前後となり最も低くなっている。



2 沿革

市内に人間が生活するようになるのは、今から約2万年前の旧石器時代である。約12,000年前には土器と弓矢が作られ、縄文時代に入る。この時代の遺跡は市内に多数存在するが、約2,300年前の弥生時代に入ると、水田耕作に適さない土地柄のためか現在まで遺跡は確認されていない。再び人間の生活が確認されるのは、1,700年ほど前の古墳時代になってからである。

鎌倉時代になると、諸国と鎌倉を結びつける街道筋が大きなにぎわいを呈し始め、本市においても、町田市の真光寺南大谷をぬけ小野路から貝取の瓜生に出る新道が開設され、乞田の大橋で従来からの国府街道に合流した。さらに、本市は、鎌倉防衛の要害の地であることから関所が設けられ、その入口である関戸付近は宿場として栄えたが、江戸時代に入ると政治の中心が移り、にぎわいは下火となった。

鎌倉時代末期には、北条政権に対する不満が高まり、幕府の存亡をかけ北条氏と新田氏が関戸で戦いを繰り広げるなど、関東の軍事、交通の要衝であった。

江戸時代においては、格別大きな事件もなく、旧8か村（関戸村、連光寺村、貝取村、乞田村、落合村、和田村、寺方村、一ノ宮村）でそれぞれの代官や地頭の支配のもと、村役人が日常の行政を司っていた。各村は、関戸村が宿場であったほかは全て純農村であった。

明治時代になると、本市は、韮山県と品川県に分属し、神奈川県に所属するところとなった。

明治22年（1889年）市制町村制の施行とともに、本市においても旧8か村と2飛地（百草村と落川村）が合併し、多摩村が誕生した。なお、明治26年（1893年）には東京府における水利問題から三多摩地方が神奈川県から東京府に編入され、これにより多摩村も東京府南多摩郡に所属することになった。

昭和30年代にはいると市内各所で宅地開発が始まり、昭和35年（1960年）に始まった電鉄会社の大規模な宅地造成等により都市化の波の中に足を踏みだした。そして、昭和39年（1964年）4月1日、町制を施行し多摩町となった。さらに、昭和40年（1965年）、新住宅市街地開発法によるニュータウン建設区域の計画決定がなされ、本市の約6割が同地域に含まれることとなった。

現在の多摩ニュータウンの入居が始まる昭和46年（1971年）まで、多摩市の前身である多摩町は農村の面影を残す人口3万人あまりの静かな田園地帯であった。戦後、首都圏中心部への人口集中と深刻な住宅難に加えて、戦前から鉄道で結ばれていたという好条件も重なり、現在の聖蹟桜ヶ丘駅周辺地域を中心に、都心への通勤者の居住地として多摩町が注目されるようになった。

昭和46年（1971年）には、多摩ニュータウン諏訪・永山地区において入居が開始され、それとともに本市の人口も急増した。こうした中で、同年11月1日、市制を施行し多摩市となった。町制施行後わずか7年であった。

現実に多摩ニュータウンに人が居住してみると当初の計画では不備な点も見られ、そのうえ膨大な累積赤字が市にかぶさってくることから、住宅建設をストップさせた。その後、居住環境を主体としたマスタープランの修正、あるいは地元市の財政負担軽減措置などが関係者の間で合意に達し、昭和49年（1974年）12月に再開された。そして、昭和51年（1976年）3月から八王子市及び多摩市の区域で逐次入居が開始され、多摩市、八王子市及び稲城市において多摩ニュータウンの入居が行われている。この新住宅市街地開発法に基づくニュータウン開発も平成16年（2004年）3月に東京都が終了し、平成18年（2006年）3月には都市再生機構（旧都市基盤整備公団）も事業を終了したことから、多摩ニュータウンの開発も転機を迎えた。

多摩ニュータウンの第一次入居である諏訪・永山地区では、公共施設などのリニューアル、居住者の少子・高齢化、近隣センターの衰退化など、さまざまな問題が顕在化してきた。

多摩ニュータウン再生の先駆けとして諏訪2丁目住宅の建替えを拠点とし、周辺における公共施設等（自転車歩行者専用道路、公園、橋梁、児童館）にバリアフリー化を取り入れた再整備が平成23年度（2011年）から5カ年にわたり事業を進め、平成27年度（2015年）に完了し、誰もが歩きやすい空間が創出され、まちの活性化につながる大きな成果を挙げた。

多摩市では平成28年（2016年）3月、「多摩市ニュータウン再生方針」を策定し、引き続き、諏訪・永山地区において住宅市街地総合整備事業を進めていくため、東京都で進められている都営諏訪団地の建替えを新たな拠点に加え、更なる多摩ニュータウン再生に向けて住宅市街地総合整備事業を進めている。

多摩市は令和3年（2021年）11月1日に市制施行50周年を迎えた。市制施行50周年記念事業を実施し全市をあげて祝うとともに、歴史や文化、市民が築き上げてきた功績を見つめ直し、将来の明るいまちづくりのために、このまちに誇りを持ち、まちを愛する心をさらに深める機会とし、市民をはじめ、地域、民間企業、各種団体、行政等、ともにまちづくりに関わる様々な主体が連携を行い、活力と創造力に満ち溢れ、光り輝く本市の未来を展望し、更なる飛躍・発展に向けて計画を進めている。

3 世帯と人口

世帯数 77,357世帯 (令和8年5月1日現在)
※日本人、外国人、混合世帯全てを含む

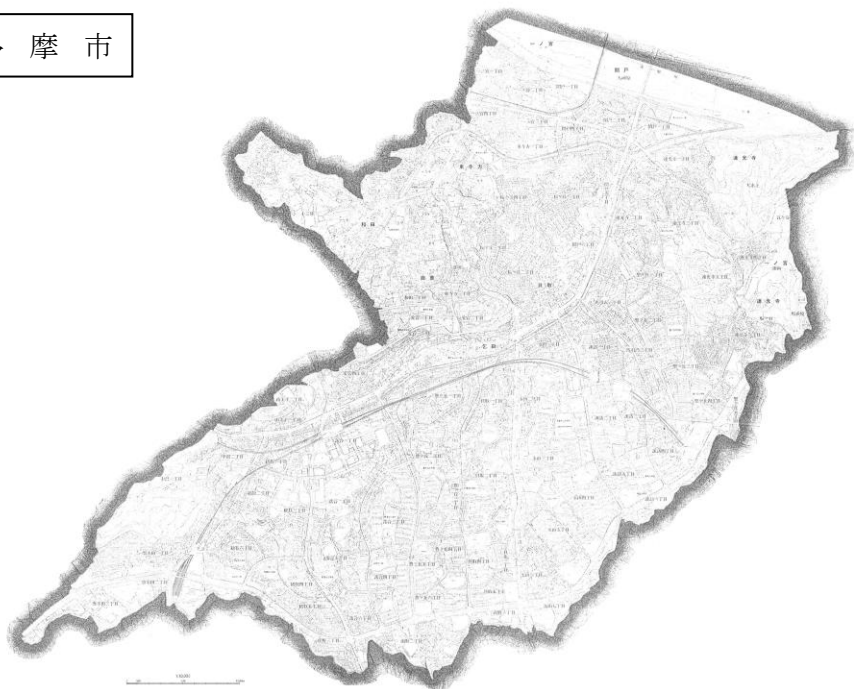
人口の推移

(各年5月1日現在)

年度	男	女	計
4	72,287人	75,420人	147,707人
5	72,472人	75,688人	148,160人
6	72,425人	75,547人	147,972人
7	72,663人	75,836人	148,499人
8	72,627人	76,047人	148,674人

※外国人住民を含む

多摩市



Ⅲ 教 育 年 表

時代	年号	西暦	主 な で き ご と
明治	5	1872	向岡郷学校、生蘭学舎、処仁学舎の3校が、寺院を仮校舎として設置されていた（一説には、5校あったともいわれている）。
	6	1873	学制施行（明治5年）により向岡学校、生蘭学校、処仁学校となる。
	13	1880	連光寺・本村に向岡学校を新築し、高西寺から移転
	22	1889	町村制施行により旧8か村及び2か村飛地を合併し多摩村となる。
	25	1892	神奈川県より三多摩地区を分割して、東京府に編入（26年） 向岡学校は向岡尋常小学校に、処仁学校は処仁尋常小学校（乞田）にそれぞれ変更
	26	1893	生蘭学校を和田に新築し、高蔵院から移転。校名を兆民尋常小学校とする。
	45	1912	村立の向岡、処仁、兆民の3校を統合し、多摩尋常高等小学校開校（現在の市役所の位置）。処仁は第一分教場、兆民は第二分教場となる。
大正	3	1914	各部落の青年会が合同し、多摩村青年会設立（11の支会の設置）
	4	1915	多摩村立実業補修学校開校
	7	1918	南多摩郡18町村青年団により南多摩郡青年団が組織される。
	8	1919	向岡小学校の校舎を本校に移転し、裁縫室に改築
	11	1922	多摩村婦人会設立
	12	1923	多摩村青年団に女子部が設置され、婦人会は解散
	13	1924	「多摩村立実業補修学校」が「多摩村立農業公民学校」となる。
	14	1925	多摩村青年団関戸支部主催競馬会が関戸河原で開催
	15	1926	多摩青年訓練所を小学校に併設
昭和	8	1933	多摩尋常高等小学校で青年団雄弁娯楽大会を開催 多摩村社会教育委員として、6名を委嘱
	10	1935	「農業公民学校」と「青年訓練所」を併合し、「青年学校」を開校
	16	1941	学制改革により「多摩尋常高等小学校」は「多摩国民学校」となる。 多摩村青少年団結成
	22	1947	学制改革により「多摩国民学校」は「多摩村立多摩小学校」、分教場は分校と名称変更 多摩小学校の校舎一部を転用した臨時校舎で多摩中学校が開校したため、青年学校廃止

時代	年号	西暦	主 な で き ご と
昭和	23	1948	多摩小学校にPTA結成
	27	1952	多摩中学校校舎が関戸に完成し移転 多摩村教育委員会を設置し、公選委員5名により組織される。
	28	1953	都立立川図書館の自動車図書館むらさき号が巡回開始
	29	1954	多摩小学校と多摩中学校に多摩村青年学級（4学級）を開設
	31	1956	教育委員会制度の全面改正により、多摩村教育委員会は、多摩村長から任命された委員3名により組織される。
	32	1957	地区別に多摩村婦人学級（6学級）を開設
	33	1958	都立八王子図書館のむらさき号が巡回開始。都立立川図書館のむらさき号は運行打ち切り。
	35	1960	多摩村青少年問題協議会を設置
	36	1961	多摩村教育委員会の組織が5名となる。
	37	1962	多摩村体育指導委員として5名を任命 多摩村青少年委員として3名を委嘱
	38	1963	第二分校（和田）が多摩第二小学校として独立 「多摩小学校」は「多摩第一小学校」と校名変更 小中学校の教諭が中心となり多摩村教育会設立
	39	1964	町制施行により、4月1日多摩町となる。 多摩第一小学校が移転。特殊学級「こま学級」が併設
	40	1965	第一分校（乞田）が多摩第三小学校として独立し移転。跡地に多摩町立幼稚園開園 「こま学級」が多摩第三小学校へ移設
	43	1968	関戸学校給食センター開設、センター方式による学校給食開始
	45	1970	竜ヶ峰小学校開校。青年教室開設
	46	1971	南永山小学校、永山中学校開校。都立永山高校開校 市制施行により、11月1日多摩市となる。 第1回市民文化祭開催
	47	1972	東愛宕小学校、南諏訪小学校、東愛宕中学校開校 文化財保護条例を制定し、文化財の保護、活用を図る。

時代	年号	西暦	主 な で き ご と
昭和			交通安全指導員を設置し、通学路の安全対策を図る。
			家庭教育学級開校
	48	1973	永山第一学校給食センターが完成し、小中学校全校で完全給食を実施 多摩市文化団体連合、多摩市体育協会設立 多摩市公民館、多摩市立図書館（本館）開館 多摩市教育相談室を公民館の学習室に設置。学校訪問を開始
	49	1974	連光寺小学校、北永山小学校開校 市民プール開設 自動車図書館やまばと号の運行開始。都立八王子図書館むらさき号は運行打ち切り。
	50	1975	北諏訪小学校開校 第1回多摩市民祭開催 学校開放開始
	51	1976	東寺方小学校、東永山小学校、南豊ヶ丘小学校、北落合小学校、西愛宕小学校、豊ヶ丘中学校開校
	52	1977	中諏訪小学校、南貝取小学校、和田中学校開校 永山第二学校給食センターを開設し、関戸学校給食センターを廃止 教育相談室が中諏訪小学校へ移転 多摩市立図書館関戸こども分館開館 多摩市学校保健会設立 文部省実施の「学校基本調査」に対し、多摩市が文部大臣表彰受賞
	53	1978	諏訪中学校開校 米飯給食導入 三多摩初のクラブハウスを諏訪中学校に付設
	54	1979	西永山小学校、南落合小学校及開校。都立南野高校開校 教育相談室を北永山小学校敷地内に新設し移転 諏訪図書館開館 和田中学校に夜間照明設備設置・開放開始 私立高等学校入学準備金貸付制度及び奨学金給付制度を開始
	55	1980	北豊ヶ丘小学校、西永山中学校開校 南野学校給食センター開設

時代	年号	西暦	主 な で き ご と
昭和			八ヶ岳少年自然の家開所 家庭教育資料「のびのび育つ子」の発行開始 東落合中学校開校
	56	1981	多摩幼稚園の園舎を新築し移転 東寺方図書館開館 第1回市民スポーツフェア開催 南鶴牧小学校、西落合中学校開校
	57	1982	豊ヶ丘図書館開館 教育委員会事務局を「教育総務部」と「社会教育部」の二部制とする。 北貝取小学校、貝取中学校開校
	58	1983	教育相談室を発展的解消し、教育研究所設置 市立総合体育館開館 聖ヶ丘小学校、西落合小学校、聖ヶ丘中学校開校
	59	1984	多摩永山中学校に夜間照明設備設置・開放開始 関戸図書館が開館し、各図書館にオンラインシステムを導入。関戸図書館開館に伴い多摩市立図書館関戸こども分館閉館 文化財映画「多摩の四季とくらし」完成 第13回全国中学校ハンドボール大会で、多摩中学校ハンドボール部優勝 優良施設として永山第一学校給食センターが、優良公民館として多摩市公民館が、それぞれ文部大臣表彰受賞
	60	1985	都立多摩養護学校開校 文化財映画「多摩の四季とくらし」が第23回日本産業映画・ビデオコンクールで「日本産業映画・ビデオ奨励賞」受賞 教育研究所で電話教育相談開始
	61	1986	市立武道館、市立陸上競技場オープン 図書館が日曜日午前の開館開始 財団法人多摩聖蹟記念会より「多摩聖蹟記念館」の寄贈を受け、名称を「旧多摩聖蹟記念館」として市の有形文化財に指定 第15回全国中学校ハンドボール大会で、多摩中学校のハンドボール部が2度目の優勝 第1回多摩市中学校陸上競技大会開催

時代	年号	西暦	主 な で き ご と
昭和	62	1987	文化財保護条例を全面改正し、文化財保護行政の充実を図る。 多摩市が長野県富士見町と友好都市の提携 学校給食用食器の改善を図り、アルマイトからメラミン食器・ステンレス盆に変更 公民館調理実習室オープン 教育研究所に「訪問相談」を新設 旧多摩聖蹟記念館オープン 塚原5号古墳発掘調査により副葬品（大刀、短刀、刀子、鉄鏃）多数出土 古文書「小山晶家文書」（一）～（四）、「杉田勇家所蔵文書」（一）刊行 大谷戸公園キャンプ練習場オープン
			「学校教員統計調査」に対し、多摩市が文部大臣表彰受賞 一本杉公園内に古民家「旧有山家住宅」（市指定有形文化財）、「旧加藤家住宅」オープン 「調布玉川惣画図」を多摩市指定文化財に指定。復刻版「調布玉川惣画図」刊行 「地方教育費及び地方教育行政調査」に対し、多摩市が文部大臣表彰受賞
平成	元	1989	大松台小学校、鶴牧中学校開校 鶴牧中学校に夜間照明設備設置・開放開始 教育研究所に児童科学センター、家庭教育学級開設 八ヶ岳少年自然の家屋内体育館オープン 市内の文化と歴史の散策資料として「多摩市の文化財ウォッチング」発行
			図書館の土曜日午前開館開始 社会教育部に生涯学習推進室新設 教育研究所北落合分室設置 古文書「寺沢家文書」（一）～（三）、「峯岸家文書」（一）刊行
	2	1990	文部省実施の「学校基本調査」に対し、多摩市が文部大臣表彰受賞 多摩市生涯学習推進計画策定 体育施設申込等にコンピュータ導入 図書館でCDの貸出開始 教育研究所の「訪問相談」から「訪問・適応相談」に名称変更
	3	1991	

時代	年号	西暦	主 な で き ご と
平成	4	1992	9月から学校週5日制実施（第2土曜日のみ登校） 社会教育部に施設建設室新設 教育研究所諏訪分室設置 多摩市生涯学習推進本部設置 中学校コンピュータ教室整備完了 都立図書館と他区市町村図書館をコンピュータで結ぶ図書館情報ネットワーク稼働 八ヶ岳少年自然の家野外炊飯場オープン
	5	1993	多摩中央公園内に「旧富澤家」オープン
	6	1994	南諏訪小学校と中諏訪小学校が統合し、諏訪小学校開校 南野学校給食センターが学校給食優良共同調理場として東京都教育委員会より表彰 多摩中学校の体育館が、改築工事により上部に開閉ドーム付き室内プール、下部に体育館という重層式になる。
	7	1995	「ひじり館」開館。館内に聖ヶ丘図書館開館
	8	1996	南永山小学校、北永山小学校、東永山小学校及び西永山小学校が統合し、永山小学校と瓜生小学校が開校
	9	1997	永山中学校と西永山中学校が統合し、多摩永山中学校開校 ベルブ永山（永山駅前複合施設）オープン。施設内に永山公民館、永山図書館開館。永山図書館開館に伴い諏訪図書館閉館 南野学校給食センターが学校給食優良共同調理場として文部大臣より表彰 八ヶ岳少年自然の家の改修工事实施
	10	1998	東寺方・豊ヶ丘・聖ヶ丘図書館の開館日数を週5日から6日とすることにより、図書館6館が木曜日を除く週6日の開館となった。 「平成8年度社会教育調査」に対し、多摩市が文部大臣表彰受賞 「多摩市立中央図書館の施設整備及び図書館サービスのあり方について」が多摩市図書館協議会から多摩市立図書館長に答申される。
	11	1999	「平成10年度地方教育費及び地方教育行政調査」に対し、多摩市が文部大臣表彰受賞 陸上競技場の全天候型トラックへの改修完了 小田急線唐木田駅前に図書返却ボックス（ブックポスト）設置

時代	年号	西暦	主 な で き ご と
平成			北落合小学校と南落合小学校が統合し、東落合小学校開校 小学校教育用コンピュータを6月に7校、10月に14校導入 小学校でコンピュータを活用した授業開始 聖蹟桜ヶ丘駅南地区再開発施設内にヴィータ・コミュニエがオープンし、関戸公民館が、市役所隣接敷地内からホールを除き移転
	12	2000	東落合中学校と西落合中学校が統合し、落合中学校開校 豊ヶ丘図書館、聖ヶ丘図書館は、平日の開館時間を1時間延長し、午後6時閉館とした。 多摩市立温水プール（アクアブルー多摩）が南野3丁目地内にオープン 教育総務部を学校教育部に、社会教育部を生涯学習部に変更 学校給食課を廃止し、学務課に学校給食係を新設 中学校教育用コンピュータを9月に入れ替え、情報教育の充実を図る。
	13	2001	学力の基礎・基本の定着を図り、また、特色ある教育活動を支援するため、小中学校にピアティーチャー（教育活動指導職員）を配置 北諏訪小学校に「ことばの教室」を開設 小中学校の教育用パソコンをインターネットに接続
	14	2002	多摩市立図書館（本館）が、日野市立図書館及び稲城市立図書館と相互利用開始 多摩市立図書館（本館）は、3～4ヶ月健診時の乳児とその親に絵本等を配布し、読書活動の推進を図る絵本かたりかけ事業を11月から開始 学校給食用の箸について、各家庭からの箸の持参を廃止。全児童・生徒の箸は教育委員会で用意 教育研究所から教育センターに名称変更
	15	2003	関戸図書館と永山図書館で祝休日開館開始 教育センター「訪問・適応相談」から「適応教室（ゆうかり教室）」に名称変更
	16	2004	青少年関連事務を市長部局へ移管 多摩市立学校設置条例の一部を改正する条例が可決し、多摩市立多摩幼稚園の平成18年度末の閉園決定 自動車図書館やまばと号運行終了

時代	年号	西暦	主 な で き ご と
平成	17	2005	東京都立南野高等学校が平成16年度末閉校 学校給食用牛乳が、ビン装から紙装となる。 学校給食センター改修工事の実施設計に着手 南鶴牧小学校に通級指導学級として「わかば学級」を開級 1都9県の市町村の教育委員会で構成される関東甲信静市町村教育委員会連合会の総会及び研修会がパルテノン多摩で開会 多摩市教育委員会会議録の検索システムの運用開始 新施設予約システム運用開始
	18	2006	貝取中学校に通級指導学級として「こぶし学級」を開級 多摩市営永山複合施設駐車場の指定管理者による管理開始 多摩市立図書館ホームページを開設。インターネットによる資料検索・予約を開始 南野学校給食センターの改修等工事に着手 小学校教育用コンピュータ機器の入れ換え、情報教育の充実を図る。 小・中学校図書館で、多摩市立図書館と蔵書情報を共有する学校図書館システム運用開始 図書館で予約した資料を多摩センター駅前福祉ショップで受け取れるサービスを開始 多摩市子どもの読書活動推進計画策定
	19	2007	多摩市立多摩幼稚園が42年の歴史の幕を閉じ閉園 多摩市まちづくり討議会「市民が求める多摩市の図書館・図書館サービス」実施 東愛宕小学校に通級指導学級として「おおぞら学級」開級 永山第二学校給食センターの改修等工事開始 南野学校給食センターの改修等工事が完了し、稼動開始。強化磁器食器の使用開始 永山第二学校給食センターの改修等工事が完了 北諏訪小学校に難聴通級指導学級が開級する。
	20	2008	多摩市立図書館（本館）が旧西落合中学校（落合2-29）に移転し開館 こども読書まつりの開催

時代	年号	西暦	主 な で き ご と
平成			行政資料室が市役所第二庁舎に開室 教育委員会事務局が「教育総務部」と「生涯学習部」の二部制から「教育部」の一部制に改編。生涯学習関連業務・スポーツ関連業務・放課後子ども教室事業が市長部局に移管 学校給食センターは、組織改正により3センターから「南野調理所」「永山調理所」の2調理所に統合 多摩市内の全ての小・中学校で強化磁器食器の使用開始 八ヶ岳少年自然の家の管理を指定管理者により実施 豊ヶ丘中学校と貝取中学校が統合し、青陵中学校開校 和田中学校に特別支援学級（知的障がい・固定制）開級 京王線沿線7市（八王子市、府中市、調布市、町田市、日野市、多摩市、稲城市）の公立図書館で相互利用開始 地域教育力支援コーディネーターを配置し、地域教育力を向上することで学校への支援強化 市立小学校全校に自動体外式除細動器（AED）を配備 南鶴牧小学校の校庭芝生化完了
	21	2009	竜ヶ峰小学校と多摩第二小学校が統合し、多摩第二小学校開校 多摩市立図書館（本館）、永山図書館で開館時刻を30分繰り上げ9時30分からとする。多摩市立図書館（本館）で木曜日の開館開始 中学校に東京多摩ロータリークラブより寄贈された自動体外式除細動器（AED）を配備 多摩第一小学校の建替工事完了 関戸公民館（やまばとホール等）を閉館し、建物解体工事開始
	22	2010	「多摩市教育振興プラン」を策定 関戸公民館（やまばとホール等）の建物解体工事が完了し、土地・建物の用途廃止 図書館で予約した資料を多摩センター駅前福祉ショップで受け取るサービス終了 旧貝取中学校の改装が終了 青陵中学校が旧豊ヶ丘中学校から引越し

時代	年号	西暦	主 な で き ご と
平成	23	2011	公立高校授業料無償化、就学支援金制度の実施をうけ、多摩市奨学金制度を廃止 南豊ヶ丘小学校と南貝取小学校が統合し、貝取小学校が開校 北豊ヶ丘小学校と北貝取小学校が統合し、豊ヶ丘小学校が開校 国及び東京都教育委員会の学級編成基準の改正により小学校1年生について、35人による学級編制を行う。 聖ヶ丘小学校に通級指導学級として「つばさ学級」が開級 唐木田コミュニティセンター（からきだ菖蒲館）に唐木田図書館開館 小田急線唐木田駅前の図書返却ボックス（ブックポスト）廃止。唐木田図書館附設ブックポスト使用開始 連光寺小学校、落合中学校で教育連携支援事業開始
	24	2012	「第二次多摩市子どもの読書活動推進計画」策定 多摩中学校に自閉症・情緒障害学級開級 教育連携支援事業の実施校に豊ヶ丘小学校、多摩中学校を追加 社会教育委員の会議と公民館運営審議会を統合し、学びあい育ちあい推進審議会を設置 教育連携支援事業の実施校に諏訪小学校、北諏訪小学校を追加
	25	2013	貝取小学校に自閉症・情緒障害学級開級 学校給食センター南野調理所から帝京大学小学校への学校給食提供開始 学校給食センター南野調理所の調理等業務を民間給食事業者へ委託
	26	2014	東愛宕小学校閉校。多摩第二小学校の学区の一部を編入した愛和小学校開校 青陵中学校に自閉症・情緒障害学級開級 多摩永山中学校に情緒障害等通級指導学級開級 学校開放有料化開始
	27	2015	「多摩市教育振興プラン（改訂版）」策定 西永山複合施設（旧西永山中学校）廃止 「多摩市特別支援教育推進計画」策定
	28	2016	西愛宕小学校を閉校し、愛和小学校に統合 小学校5校に特別支援教室を導入。巡回指導を開始 多摩第二小学校新校舎完成

時代	年号	西暦	主 な で き ご と
平成	29	2017	「多摩市読書活動振興計画」策定 和田中学校校庭夜間照明設備を改修し、LED化実施 多摩第二小学校に自閉症・情緒障害学級開級 小学校12校に特別支援教室を導入 「多摩市立図書館本館再構築基本構想」策定 多摩永山中学校校庭夜間照明設備を改修し、LED化実施 学校給食センター永山調理所の調理等業務及び小中学校の給食配膳業務を民間給食事業者へ委託 「第三次多摩市子どもの読書活動推進計画」策定 「多摩市立図書館本館再整備基本計画」策定 教育連携支援事業全校実施
令和	元	2019	鶴牧中学校校庭夜間照明設備を改修し、LED化実施 南鶴牧小学校に自閉症・情緒障害学級開級 「多摩市立図書館本館再整備基本設計」完了 北諏訪小学校、南鶴牧小学校、大松台小学校、諏訪小学校、多摩中学校が教育連携支援事業部から地域学校協働本部へ移行開始 多摩中学校でコミュニティ・スクールの開始 体育館空調機設置工事实施（多摩永山中学校） トイレ洋式化工事实施（永山小学校、多摩中学校、多摩永山中学校） 都事務職員第3グループ共同事務室開始
	2	2020	「第二次多摩市教育振興プラン」策定 新型コロナウイルス感染症への対応 3月初旬から5月末まで小中学校を休校。3月初旬から緊急事態宣言やまん延等防止措置を受け、断続的に社会教育施設の休館、活動制限を実施 多摩第二小学校、東寺方小学校、西落合小学校、東落合小学校、豊ヶ丘小学校、東愛宕中学校、和田中学校、多摩永山中学校、落合中学校、青陵中学校が教育連携支援事業部から地域学校協働本部へ移行 西落合小学校、豊ヶ丘小学校、東愛宕中学校、多摩永山中学校、落合中学校、青陵中学校でコミュニティ・スクールの開始 学校給食飲用牛乳を紙パックからビンに変更

時代	年号	西暦	主 な で き ご と
令和	3	2021	体育館空調機設置工事实施（多摩中学校、諏訪中学校、青陵中学校、聖ヶ丘中学校） 多摩市電子図書館サービス開始、多摩市デジタルアーカイブ公開 一人1台のタブレット端末の整備及び校内ネットワークの強化を実施 多摩市立小中学校において生理の貧困対策として生理用品の配付を開始 「不登校総合対策」策定 全資料にI C タグを貼付し関戸図書館、永山図書館にセルフ貸出機等を導入 中学校9校に特別支援教室を導入。巡回指導を開始 民間プールを活用した学校授業のプール指導の試行実施（小学校3校） 体育館空調機設置工事实施（落合中学校、東愛宕中学校、鶴牧中学校、和田中学校） 多摩第一小学校、多摩第三小学校、連光寺小学校、聖ヶ丘小学校、永山小学校、瓜生小学校、貝取小学校、愛和小学校、諏訪中学校、聖ヶ丘中学校、鶴牧中学校が教育連携支援事業部から地域学校協働本部へ移行（市内全小・中学校の地域学校協働本部への移行完了） 多摩第二小学校、多摩第三小学校、連光寺小学校、北諏訪小学校、東寺方小学校、南鶴牧小学校、聖ヶ丘小学校、大松台小学校、瓜生小学校、和田中学校、諏訪中学校、聖ヶ丘中学校、鶴牧中学校でコミュニティ・スクールの開始
			多摩ふるさと資料館開館 多摩第一小学校、諏訪小学校、永山小学校、東落合小学校、貝取小学校、愛和小学校でコミュニティ・スクールの開始（市内全小・中学校のコミュニティ・スクールの導入完了） 旧多摩聖蹟記念館が一般社団法人DOCOMOMO Japan（ドコモモ・ジャパン）「日本におけるモダン・ムーブメントの建築」に選定 12月に多摩市教育委員会事務局がベルブ永山に移転 「南多摩のメカイ製作技術」が「東京都指定無形民俗文化財（民俗技術）」として指定され、市内で活動する「多摩めかいの会」が保存団体として認定
			小学校水泳指導の民間委託を小学校全校で本格実施 新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行
	4	2022	
	5	2023	

時代	年号	西暦	主 な で き ご と
令和	6	2024	多摩市立図書館（本館）が多摩中央公園内に移転し、多摩市立中央図書館として7月に開館、祝日開館を開始するとともに他の6館についても開館時間や開館日を見直し 永山公民館・関戸公民館の組織統合 東愛宕中学校にチャレンジクラス「あたごSpace」設置 多摩市立小・中学校に在籍する児童・生徒の学校給食費を無償化 「第二次多摩市教育振興プラン（改訂版）」策定
	7	2025	「第二次多摩市読書活動振興計画」策定 「多摩市図書館職員人財育成計画」策定 「第三次多摩市特別支援教育推進計画」策定 「不登校総合対策（第2次改訂）」策定 「国登録有形文化財（建造物）川井家住宅主屋及び旧川井家住宅土蔵保存活用計画」策定

IV そ の 他

1 歴代の教育委員

(令和8年8月1日現在)

氏 名	就 任	退 任	氏 名	就 任	退 任
寺 沢 茂 世	昭27. 10. 7	昭31. 9. 30	佐 藤 京 子	平 5. 6. 14	平13. 6. 13
杉 田 正 義	昭27. 10. 7	昭31. 9. 30	伊 東 總 吉	平 5. 12. 22	平13. 12. 21
	昭36. 10. 1	昭56. 9. 30	蓮 池 守 一	平 7. 10. 1	平11. 9. 30
伊 藤 良 忠	昭27. 10. 7	昭31. 9. 30	石 川 武	平11. 10. 1	平13. 9. 30
寺 沼 武一郎	昭27. 10. 7	昭32. 9. 30	中 進 士	平12. 4. 1	平21. 9. 30
富 澤 政 鑒	昭27. 10. 24	昭30. 4. 30	北 川 秀 二	平12. 7. 1	平14. 3. 4
伊 野 米 雄	昭30. 5. 7	昭31. 9. 30	保 多 由 子	平13. 6. 14	平17. 6. 13
小 林 藤 雄	昭31. 10. 1	昭35. 9. 30	香 川 善 平	平14. 1. 1	平15. 9. 30
飯 島 五 郎	昭31. 10. 1	昭32. 9. 30	田 村 尚 子	平14. 4. 1	平18. 3. 31
小 泉 栄 一	昭32. 10. 1	昭43. 6. 30	関 根 靖 弘	平14. 7. 1	平16. 2. 5
柚 木 積 治	昭32. 10. 1	昭38. 9. 30	小 栗 慎次郎	平15. 10. 1	平19. 9. 30
横 倉 愛	昭35. 10. 1	昭51. 9. 30	伊 藤 尚	平16. 4. 1	平18. 9. 30
小 林 公 司	昭36. 10. 1	昭48. 9. 30	青 木 禮 子	平17. 6. 14	平21. 6. 13
臼 井 千 秋	昭38. 11. 18	昭46. 3. 31	岸 本 恵 子	平18. 4. 1	平22. 3. 31
小 林 美 芳	昭43. 7. 1	昭57. 9. 30	中 澤 敬	平18. 10. 1	平28. 6. 30
飯 島 一 吉	昭46. 7. 1	昭54. 11. 17	足 立 良 明	平19. 10. 1	平22. 10. 4
西 川 実	昭48. 10. 1	昭60. 9. 30	岩 佐 玲 子	平21. 6. 14	
土 井 嘉久子	昭51. 10. 1	昭59. 9. 30	中 村 弘 之	平21. 10. 1	平23. 3. 31
渋谷 幸 友	昭55. 3. 11	昭59. 3. 10	室 瀬 脩	平22. 4. 1	平26. 3. 31
溝呂木 桂 次	昭56. 12. 14	昭60. 5. 31	清 水 哲 也	平23. 1. 1	平27. 9. 30
鳥 居 芳 夫	昭57. 10. 1	昭61. 9. 30	村 田 禮 子	平23. 4. 1	平25. 9. 30
牛 尾 博 昭	昭59. 7. 1	平 4. 6. 30	谷 代 美保子	平25. 10. 1	令 3. 6. 30
慶 谷 伸 代	昭60. 6. 14	平 5. 6. 13	鈴 木 充	平26. 4. 1	令 4. 3. 31
新 倉 勇 造	昭60. 6. 14	平 5. 12. 13	原 島 久 男	平28. 7. 1	
藤 本 哲 哉	昭60. 10. 1	平12. 3. 31	比田井 秀 美	令 3. 7. 1	令 7. 6. 30
松 尾 英 昭	昭62. 4. 1	平 4. 3. 31	小 林 昭 一	令 4. 4. 1	令 8. 3. 31
原 静 雄	平 4. 4. 1	平 7. 3. 31	中 馬 幸 代	令 7. 7. 1	
玉 澤 昭	平 4. 7. 1	平12. 6. 30	常 盤 隆	令 8. 4. 1	

※「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の改正に伴う経過措置を、教育長の任期である平成27年9月30日まで実施。平成27年10月1日から新制度へと移行した

2 歴代の教育委員長

氏 名	就 任	退 任	氏 名	就 任	退 任
伊 藤 良 忠	昭27.10. 7	昭28.10. 6	小 林 公 司	昭42.10. 1	昭46. 9.30
寺 沼 武一郎	昭28.10.10	昭29.10. 9	小 林 公 司	昭46.10. 6	昭48. 9.30
寺 沢 茂 世	昭29.10.18	昭30.10.10	横 倉 愛	昭48.10. 1	昭51. 9.30
杉 田 正 義	昭30.10.11	昭31. 9.30	杉 田 正 義	昭51.10. 1	昭56. 9.30
寺 沼 武一郎	昭31.10. 1	昭32. 9.30	西 川 実	昭56.10. 1	昭60. 9.30
小 泉 栄 一	昭32.10. 1	昭33. 9.30	牛 尾 博 昭	昭60.10. 1	平 4. 6.30
小 泉 栄 一	昭33.12.23	昭37. 3.31	新 倉 勇 造	平 4. 7. 1	平 5.12.13
柚 木 積 治	昭37. 4. 1	昭38. 9.30	玉 澤 昭	平 5.12.14	平12. 6.30
横 倉 愛	昭38.12. 2	昭39. 9.30	中 進 士	平12. 7. 3	平20. 9.30
横 倉 愛	昭39.10. 5	昭40. 9.30	中 澤 敬	平20.10. 1	平27. 9.30
杉 田 正 義	昭40.10. 1	昭42. 9.30			

※「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の改正に伴い、平成27年10月1日に新教育長の就任につき、教育委員長職の設置を平成27年9月30日付けで終了した

3 歴代の教育長

(令和8年8月1日現在)

氏 名	就 任	退 任	氏 名	就 任	退 任
寺 沼 武一郎	昭31.10. 2	昭32. 9.30	石 川 武	平11.10. 1	平13. 9.30
小 泉 栄 一	昭32.10. 1	昭43. 6.30	香 川 善 平	平14. 1. 1	平15. 9.30
小 林 美 芳	昭43. 7. 1	昭57. 9.30	小 栗 慎次郎	平15.10. 1	平19. 9.30
鳥 居 芳 夫	昭57.10. 1	昭61. 9.30	足 立 良 明	平19.10. 1	平22.10. 4
松 尾 英 昭	昭62. 4. 1	平 4. 3.31	清 水 哲 也	平23. 1. 1	令 3. 9.30
原 静 雄	平 4. 4. 1	平 7. 3.31	千 葉 正 法	令 3.10. 1	
蓮 池 守 一	平 7.10. 1	平11. 9.30			

※昭和31年10月1日以前は役場職員が教育長職を担当した

※昭和61年10月1日～昭和62年3月31日、平成7年4月1日～平成7年9月30日、
平成13年10月1日～平成13年12月31日、平成22年10月5日～平成22年12月
31日迄の間は教育長不在

4 教育委員会の職員数（学校を除く）

令和8年4月1日現在

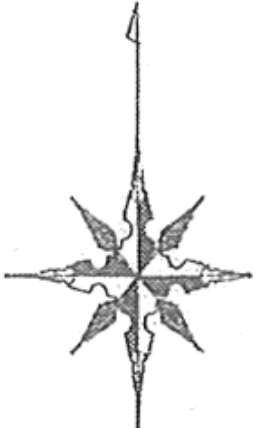
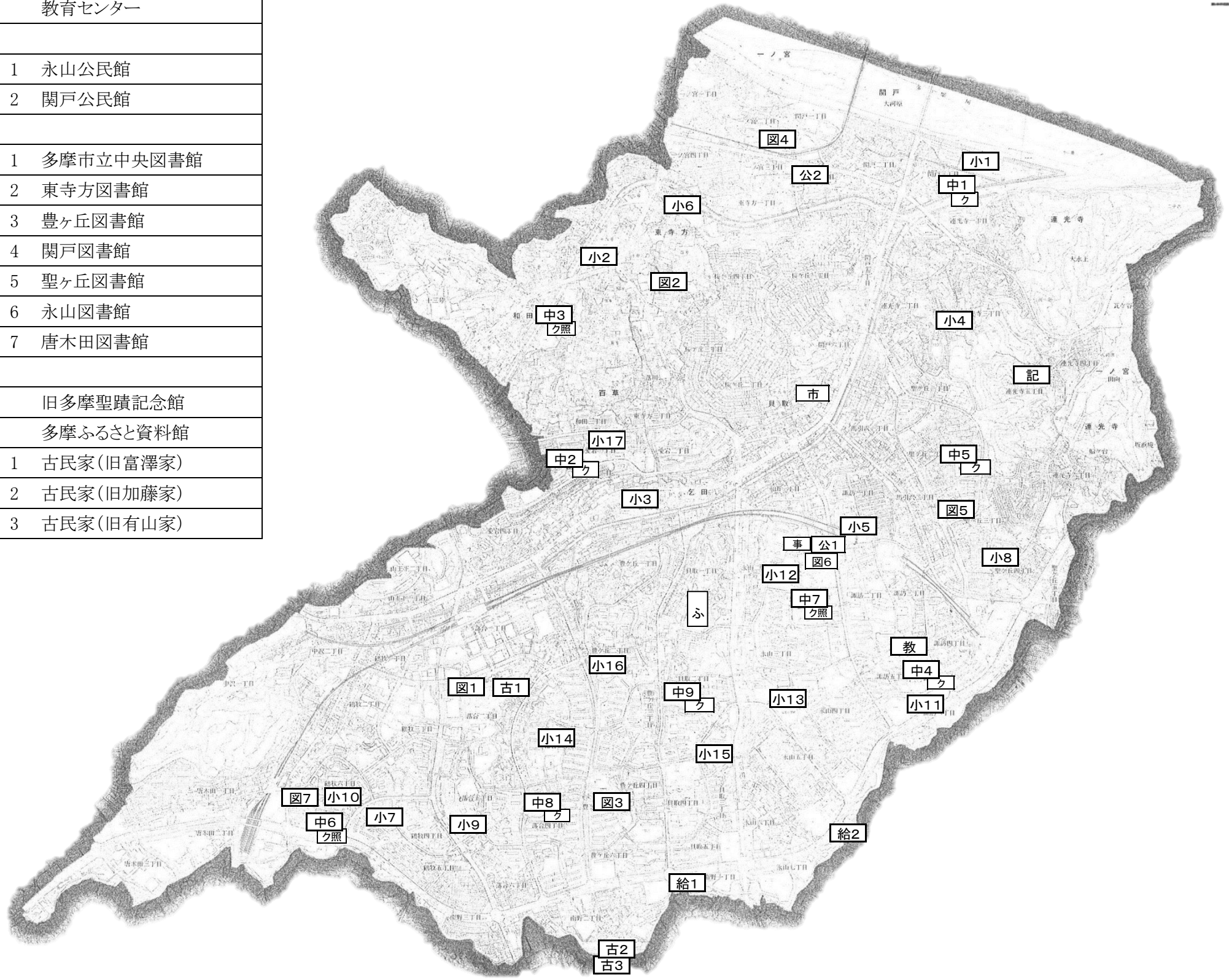
所属名称	常勤一般職・特別職			フルタイム再任用職員			短時間再任用職員			合計 人数
	男	女	小計	男	女	小計	男	女	小計	
教育長	1		1							1
教育部	4		4							4
教育振興課	2		2							2
総務係	3	4	7	1		1				8
学校施設係	3	2	5							5
社会教育係	1	2	3							3
文化財係	2	1	3							3
教育振興課 計	11	9	20	1		1				21
公民館		1	1							1
運営・事業担当1・2・3	5	6	11							11
公民館 計	5	7	12							12
図書館	1		1							1
総務係		3	3							3
企画運営担当1・2・3		15	15	1		1				16
サービス係	2	4	6					1	1	7
東寺方図書館										
豊ヶ丘図書館		1	1							1
関戸図書館		4	4							4
聖ヶ丘図書館								1	1	1
永山図書館	1	2	3	1		1				4
唐木田図書館										
図書館 計	4	29	33	2		2		2	2	37
学校支援課		1	1							1
学事係	2	2	4	1		1				5
保健・給食係	3	3	6							6
学校支援課 計	5	6	11	1		1				12
学校給食センター	1		1							1
南野調理所	1	2	3	1		1				4
永山調理所	1	2	3							3
栄養係（兼務再掲）		(1)	(1)							(1)
新学校給食センター整備係	1		1							1
学校給食センター 計	4	4	8	1		1				9
教育指導課	1		1							1
豊かな学び推進担当1・2・3	4	4	8		1	1				9
教職員担当1・2	5		5							5
統括指導主事（課長級）	1		1							1
指導主事	2	1	3							3
教育指導課 計	13	5	18		1	1				19
教育センター		1	1							1
特別支援・相談担当1・2	2	3	5							5
指導主事	1		1							1
教育センター 計	3	4	7							7

合計 122

5 教育委員会施設マップ

小	1	多摩第一小学校
小	2	多摩第二小学校
小	3	多摩第三小学校
小	4	連光寺小学校
小	5	北諏訪小学校
小	6	東寺方小学校
小	7	南鶴牧小学校
小	8	聖ヶ丘小学校
小	9	西落合小学校
小	10	大松台小学校
小	11	諏訪小学校
小	12	永山小学校
小	13	瓜生小学校
小	14	東落合小学校
小	15	貝取小学校
小	16	豊ヶ丘小学校
小	17	愛和小学校
中	1	多摩中学校
中	2	東愛宕中学校
中	3	和田中学校
中	4	諏訪中学校
中	5	聖ヶ丘中学校
中	6	鶴牧中学校
中	7	多摩永山中学校
中	8	落合中学校
中	9	青陵中学校
ク		クラブハウス (中学校付設)
照		校庭夜間照明

市	市役所
事	教育委員会事務局
給	1 学校給食センター南野調理所
給	2 学校給食センター永山調理所
教	教育センター
公	1 永山公民館
公	2 関戸公民館
図	1 多摩市立中央図書館
図	2 東寺方図書館
図	3 豊ヶ丘図書館
図	4 関戸図書館
図	5 聖ヶ丘図書館
図	6 永山図書館
図	7 唐木田図書館
記	旧多摩聖蹟記念館
ふ	多摩ふるさと資料館
古	1 古民家(旧富澤家)
古	2 古民家(旧加藤家)
古	3 古民家(旧有山家)



令和8年4月1日現在

令和 8 年度 多摩市の教育

発 行 令和 8 年 9 月
多摩市教育委員会
〒206-0025
東京都多摩市永山 1 - 5
TEL 042-338-6872 (直通)

編 集 教育部教育振興課

印刷物番号 8 - 1 6